

施策分析シート（平成19年度）

No1

施策名	ごみの適正処理の推進		施策No	07-04	部課名	環境清掃部荒川清掃事務所	
関連部課名	環境清掃部清掃リサイクル課		課長名	吉田茂幸	内線	471	
行政評価事業体系	分野	環境先進都市[]					
	政策	地球環境を守るまちの実現[07]					
目的	廃棄物の発生抑制、再利用・資源化を推進するとともに、排出された廃棄物については適正、安定的に処理することにより、生活環境の保全、区民の健康で快適な生活を確保する。						
指標	施策の成果とする指標名		指標の推移				指標に関する説明
			16年度	17年度	18年度	19年度	
	ふれあい指導実施状況	1,343件	1,346件	1,645件	1,700件	2,000件	事業者に対する排出ルールの適正化等の指導件数
	不法投棄収集個数	506個	791個	616個	500個	300個	道路等に不法投棄された廃棄物の収集個数
	環境学習実施状況	13校	17校	12校	20校	33校	実施小・中学校数
	公務災害発生率	1.3%	4.1%	5.7%	0.0%	0.0%	公務災害発生件数 / 職員数 × 100
徴収率（ごみ処理・一般廃棄物処理手数料）	98.8%	99.2%	99.8%	100.0%	100.0%	収入額 / 調定額（現年度分）	
現状と課題（指標分析）	<p>廃棄物の収集運搬をはじめ、減量化・再利用推進等についての住民指導、大規模建築物に関する届出受理、苦情処理等多岐にわたる事務を行っている。また、廃プラスチックのサーマルリサイクル実施や不法投棄対策等の課題への対応が求められている。</p> <p>最終処分場の延命化や清掃工場不在区という観点から、今後より一層の廃棄物の排出抑制、再利用・資源化の取り組みが不可欠である。</p> <p>清掃事務所の他、直営清掃車両基地としての南千住清掃車庫、不燃ごみ船舶輸送基地としての尾竹橋清掃作業所が設置されているが、サーマルリサイクル実施や直営車両の減少等から施設活用の具体的な検討が必要である。</p> <p>職員の定年退職者の増加や高齢化が進む中で安定的なごみ処理体制を維持していくための執行体制の整備が課題となっている。</p>						
今後の方向性	<p>[平成19年度]</p> <p>廃棄物の適正処理や資源化の推進に向けた施策の拡充（不法投棄対策等の取り組み強化 減量化やリサイクル推進のための環境学習の拡充や排出指導の徹底）</p> <p>廃棄物の安定処理に向けた体制の整備（民間活力の導入拡大 公務災害等の事故の発生防止による安定的な処理を可能にする体制づくり 清掃車庫や清掃作業所の活用検討）</p> <p>清掃審議会の答申を踏まえ、一般廃棄物処理基本計画改定の中で「家庭系ごみの有料化」等の実施に向けた検討と清掃一組分担金の適正化</p>						
	<p>[平成20年度以降]</p> <p>廃棄物の適正処理や資源化の推進に向けた施策の拡充強化（土木部との連携強化等の不法投棄対策の取り組み強化 保育園・幼稚園児対象の環境学習の拡充 ワンルームマンション居住者等の排出指導の徹底等）</p> <p>廃棄物の安定処理に向けた効率的で効果的な執行体制の整備（清掃事業の将来像の検討 粗大ごみ収集作業の民間委託等民間活力の導入拡大 施設の活用検討等）</p> <p>清掃審議会における審議・調査と清掃一組分担金の適正化や廃棄物処理手数料の改定に向けた取り組み</p>						

施策の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
B	B	快適な生活環境を確保する

施策分析シート（平成19年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		17年度	18年度	前年度設定	今年度設定	
清掃協議会分担金	05-02-02	671	55	C	C	雇上契約の調整を引き続き実施する。
清掃調査事業	05-02-03	498	8,761	A	B	これからの清掃事業を考える上で、清掃審議会における審議や調査等は必要である。
中間処理分担金	05-02-05	874,691	922,123	B	B	適切な費用負担のため優先度は高い。
清掃リサイクル課ごみ処理券事務	05-02-06	16,357	7,886	B	B	事業者処理責任とごみの減量のための重要な施策である。
荒川清掃事務所事務	05-03-01	431	311	C	C	現状の規模で実施する。
安全衛生管理	05-03-02	7,315	8,395	B	B	公務災害や車両事故の発生防止、また、安定的な清掃事業運営のためにも優先度は高い。
清掃管理事務	05-03-03	2,855	3,745	C	C	廃棄物情報管理システムを今後とも効率的に活用していく。
指導	05-03-04	179	188	B	B	排出ルール徹底やごみ減量・リサイクルの一層の推進のために優先度は高い。
荒川清掃事務所管理運営	05-03-05	16,716	19,442	C	C	光熱水費等の経費の削減に努めつつ、現状の規模で実施する。
荒川清掃事務所等管繕	05-03-06	861	0	B	C	施設の将来的な活用に留意しつつ、太陽熱高度利用システムの設置等を検討していく。
収集作業運営	05-03-07	608,007	629,383	B	B	粗大ごみ収集の民間委託の検討等が必要であり、優先度は極めて高い。
尾竹橋作業所管理運営	05-03-08	2,701	2,835	C	C	管理の徹底等により経費の削減に努めつつ、現状の規模で実施する。
中継管理事務	05-03-09	14,291	15,651	C	C	安全確保に留意しつつ、現状の規模で実施する。
中継作業運営	05-03-10	198,704	214,523	B	B	サーマルリサイクル実施時の業務委託の検討等対応が必要であり、優先度は高い。
南千住清掃車庫管理運営	05-03-11	8,723	8,288	C	C	管理の徹底等により経費の削減に努めつつ、現状の規模で実施する。
運搬管理事務	05-03-12	8,872	8,112	C	C	現状の規模で実施する。
運搬作業運営	05-03-13	8,013	7,334	C	B	認証工場の見直しを含め、今後の活用を検討していく。
最終処分	05-03-14	46	0	C	C	現状の規模で実施する。
荒川清掃事務所ごみ処理券	05-03-15	3,724	12,537	B	B	取扱所の拡大等区民の利便性向上や債権の確保・管理に向けた対応が必要であり、優先度は高い。
動物死体処理	05-03-16	1,280	1,788	C	C	発生した頭数を確実に処理する。
ふれあい指導	05-03-17	2,490	3,436	A	A	不法投棄対策等実施のために優先度は極めて高い。
合計		1,777,425	1,874,793			